

高齢者あんしん相談センター大塚だより

(大塚地域包括支援センターだより)

第14号

「認知症になっても人として尊重され、
希望をもって自分らしく生きることができる文京区」

超高齢社会を迎えた日本では、認知症はだれにとっても身近な問題です。
文京区では、認知症に対する支援体制の強化に取り組んでいます。

もの忘れ医療相談

認知症サポート医の資格を持つ囑託医と
認知症コーディネーターが個別に相談をお受けします。

対象者：区内在住でおおむね65歳以上の高齢者及びその家族等
(お住まいの圏域の高齢者あんしん相談センターで受付)

日時：≪月2回 予約制(無料)≫

高齢者あんしん相談センター大塚 ☎ 3941-9678 まで
お問い合わせください

このような方を対象としています。

- 認知症なのか、単なるもの忘れなのか判断がつかず病院にも行っていない
- 家族に認知症状があるようだけれど、本人が嫌がり病院に行かなくて心配
- 最近もの忘れが気になるけれど、病院に行くのはためらいがある

≪早期診断・早期治療が大切な理由≫

◆記憶や意識が明確なうちに備えることができます

ご本人・ご家族が、今後の生活への備えを早めに考えることができます。
認知症への理解を深め、様々なサービスを利用することが、ご本人・家族のサポートとなり、その後起こり得るトラブルを減らすことにもつながります。

◆一時的な症状や治療により改善する場合があります

正常圧水頭症や慢性硬膜下血腫、甲状腺機能低下症、うつ病等、また熱中症や脱水症状により一時的にせん妄状態になる事もあり、早期に発見すれば治療により改善可能なものがあります。

◆認知症に関するパンフレット

「知っておきたい！認知症あんしん生活ガイド」他

まずは、認知症について正しく理解することが、認知症に対する漠然とした不安を解消し、
住み慣れた地域で安心して暮らし続けるための第一歩です。

◆ただいま！支援 SOS メールご協力をお願い

認知症の症状により行方不明になった方を出来る限り早く発見・保護するためのメール配信システムへのご協力をお願いします。

◆ただいま！支援登録

認知症の症状により行方不明になるおそれのある方の事前登録事業です。

高齢福祉課・高齢者あんしん相談センター・警察で登録情報を共有し、早期の身元判明につなげます。

◆靴用ステッカー・衣服用アイロンシールの配付

認知症の症状による行方不明が心配な方へ、靴用反射板ステッカーと衣服に接着するアイロンシールを配付しています。それぞれ文京区の表示があり、特に、遠隔地で保護された場合の身元判明に有効です。

◆認知症家族交流会・認知症講演会・認知症サポーター養成講座など

◆『ぶんにご』(文京認知症コミュニティ)

『ぶんにご』は、だれもが集い話せる場です。認知症のある方はもちろん、ご家族、地域の方、介護保険の事業者や専門職の方など、『ぶんにご』でゆっくりお話しませんか。



高齢者あんしん相談センター大塚

住所：文京区大塚4-50-1

電話：03(3941)9678

Fax：03(3941)9716

◎相談受付時間◎

平日 午前9:00～午後7:00

土日祝 午前9:00～午後5:30

高齢者あんしん相談センター大塚分室

住所：文京区音羽1-15-12

東急ドエルアルス音羽1階D号

電話：03(6304)1093

Fax：03(6304)1094

◎相談受付時間◎

月～土曜 午前9:00～午後5:30

《日曜・祝日・年末年始》お休み